



バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い 優秀事例の応募・推薦がはじまりました(6月19日~9月15日)

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

ネットワーク参加団体からのお知らせ

合宿型移送サービス運転協力者・コーディネーター講習会

日本福祉のまちづくり学会全国大会のご案内

エコモからのお知らせ

第3回LRT国際ワークショップー人と環境にやさしい交通システムと街づくりー開催

国際標準化100年記念事業

平成18年度海上交通バリアフリー施設整備の助成を開始しました(申請期間は8月31日まで)

海上交通バリアフリー化に向けた意見募集

らくらくおでかけネットがリニューアルしました

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

行政からのお知らせ

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況(国土交通省)

さぬき路鉄道駅のバリアフリー手帖(国土交通省四国運輸局)

国土交通省総合政策局交通消費者行政課人事異動(国土交通省)

ニュース

各種催し物のお知らせ

コラム

バリアフリー推進ネットワークからのお知らせ

交通バリアフリー推進の集い 優秀事例の応募・推薦がはじまりました(6月19日~9月15日)

今年も11月17日(金)に「第5回交通バリアフリー推進の集い」を開催予定です。交通バリアフリーの一層の推進を図るため、全国の交通バリアフリー推進に関する取組のうち、先進的な事例や他の範とすべき優秀な事例を、広く皆様に紹介していくことを予定しております。下記の通り、交通バリアフリー推進に関する優秀事例としてふさわしい取組について、ご応募、ご推薦をお願いしたいと思っております。皆さまからたくさんのご応募、ご推薦をお待ちしております。

募集期間:6月19日(月)~平成18年9月15日(金) 当日消印有効

募集概要については http://www.ecomo.or.jp/itami_sengen/tudoi5/tudoi5.htm (6月19日以降に掲載します)

交通バリアフリー推進の集い冊子配布について

交通バリアフリー推進の集いの当日配付資料(第2回~4回)をご希望の方にお送りします。ご連絡ください。

FAX:03-3221-6674 E-mail:ecomomail@ecomomail.jp

ネットワーク参加団体からのお知らせ

合宿型移送サービス運転協力者・コーディネーター講習会

移送サービス運転協力者講習会 / 移送サービスコーディネーター講習会

開催日 2006年8月19日(土)~20日(日) 同時開催ですが、双方の講習会を同時には受講できません。

会場 津田山オースクエア セミナーハウス 神奈川県川崎市高津区下作延1823

定員 40名(各講習会共)

ボランティア団体やNPO法人等、市民活動による移送サービス実施団体で、運転協力者またはコーディネーターとして活動しているか、活動を始めようとしている方。

運転協力者講習会のみ定員に余裕がある場合は、営利法人の方も参加できます。 日帰り参加も可能です。

参加費 17,000円(各講習会共・市民活動団体)

受講料、テキスト代、土曜の夕食、日曜の朝食、昼食、宿泊費、保険料を含む。

日帰り参加の場合は、14,000円(市民活動団体)。受講料、テキスト代、土曜日の夕食と日曜日の昼食、保険料を含む。
問合せ先 移送・移動サービス地域ネットワーク団体連合会 E-mail accessible-tic@pop16.odn.ne.jp
〒102 - 0072 東京都千代田区飯田橋4 - 4 - 8 朝日ビル402号室 TEL & FAX 03 - 3222 - 9990

日本福祉のまちづくり学会全国大会のご案内

第9回全国大会 - 海・島・斜面地を抱えた地域の福祉のまちづくり - が、8月26日(土)～28日(月)に呉大学呉駅キャンパス(呉市)にて開催されます。詳細は <http://fukumachi.net/zenkokutaikai9annai.html>

エコモからのお知らせ

第3回 LRT 国際ワークショップ—人と環境にやさしい交通システムと街づくり—開催

LRTに関する国際会議として、人と環境に優しく・利便・快適な LRT の実現に期待を抱く国内外各方面の関係者が会し、LRT の可能性を引き出し、その実現に向けた情報・意見の交換、議論の場として開催します。

日時: 10月16日～18日

場所: 京都リサーチパーク <http://www.krp.co.jp/access/index.html>

参加登録費: 20,000円(事前登録8月31日まで)

主催: 第3回 LRT 国際ワークショップ実行委員会、独立行政法人交通安全環境研究所

後援(予定): 国土交通省、財団法人鉄道総合研究所 協賛: 交通エコロジー・モビリティ財団他

詳細は http://www.ntscl.go.jp/LRT_WS/LRT_WS2006.htm

国際標準化100年記念事業

本年、2006年(平成18年)は、1906年に電気・電子分野の国際標準化機関であるIEC(国際電気標準会議)が設立されてから100周年に当たります。また、1906年にロンドンで開催されたIEC設立会議に参加した日本にとっても、本年は国際標準化活動に参画して100年になります。

記念行事として様々なイベント(標準化川柳の募集・標準化クイズ・出前授業・シンポジウム等)を企画・実施してございまして、詳細はホームページにてご覧いただくことができます。<http://www.standard100.jp/index.html>

海上交通バリアフリー化に向けた意見募集

当財団では、離島生活航路のバリアフリー化を図るため、旅客船及び旅客船ターミナルのバリアフリー交通施設整備の助成を行っております。海上交通バリアフリー化のために必要と思われるご意見、ご要望がありましたらお送りください。

E-mail: t-arai@ecomor.jp FAX03-3221-6674

らくらくおでかけネットがリニューアルしました

現在は、鉄道駅4,072駅、空港85、バス158、旅客船411ターミナルの情報を提供しています。最近の1日のアクセス件数は、約3,000件となりました。特に、携帯端末によるアクセスが増えています。なお、アドレスは下記の通りです。

アドレス:(パソコン版)<http://www.ecomor-rakuraku.co.jp/rakuraku/index/>

(携帯版)<http://www.ecomor-rakuraku.co.jp/rakuraku/mobile/>

小中学生の総合学習、修学旅行等の受け入れのご案内

毎年、総合学習や修学旅行等でバリアフリー等について学びにこられる学校の関係者の方へのご案内ページを新たに作成しました。講習の他に、車いす体験や高齢者疑似体験等、ご希望に沿った内容で実施しています。

詳細は http://www.ecomor.jp/barrier_free/gakusei/gakuseiukeire_index.htm

バリアフリー学習図鑑「みんなで考えるバリアフリー」(CD-ROM)の公開

子供達がバリアフリーや福祉に関する学習を進める上で、障害のある人達の日常の不便さ等を知り、ハード面のバリアフリー、ソフト面での(心の)バリアフリーを理解し、バリアフリー社会の実現を自分のこととして捉えるため親しみやすいCD-ROMを作成しました。現在、交通エコモ財団のホームページにて公開しています。是非ご利用ください。

http://www.ecomor.jp/index_img/kaisetsu.htm

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価について

公共交通ターミナルのバリアフリー度評価に関する簡易評価マニュアルを公開していますが、こちらは、あくまでも地域の市民や学生の皆様などが自主的に評価に取り組まれる時のために提供しています。実際に駅を評価される場合は、皆様の自主的な活動として、鉄道事業者の方にご連絡してください。なお、本マニュアルを利用して、駅等の評価を行われましたら、是非とも当財団まで結果をお送りくださいますようお願い致します。

行政からのお知らせ

交通バリアフリー法移動円滑化基本構想策定状況（平成 18 年 5 月 10 日まで）

基本構想を作成済みの市区町村 204 市町村(237 基本構想)

詳細は <http://www.mlit.go.jp/barrierfree/transport-bf/basicplan/jyunijyoukyou1709.pdf>

さぬき路鉄道駅のバリアフリー手帖（国土交通省四国運輸局）

香川県内の鉄道駅バリアフリー情報が公開されています。なお、らくらおでかけネットとのリンクを順次行っていく予定です。

詳細は <http://www.skt.mlit.go.jp/barrierfree/index.html>

国土交通省総合政策局交通消費者行政課人事異動（国土交通省）

去る7月6日以降、交通消費者行政課長 奥田哲也氏 武川恵子氏、交通バリアフリー対策室長 小澤一男氏 平野精壽氏、技術企画係長 森一臣氏 小松明氏が異動されましたので、ご報告いたします。

ニュース

経産省にて子育て支援事業続々

経済産業省の「サービス産業創出支援事業」の中に、育児支援関係の事業が 16 件選出され、その内、子育てタクシーに関する事業は 3 件含まれています。

詳細は <http://www.meti.go.jp/press/20060619004/ikujisien.pdf>

JR 東日本横浜駅お客さま相談室移転

JR 東日本では、横浜お客さま相談室を東口から駅長事務室近くのよりわかりやすい位置に移転しました。

詳細は <http://www.jreast.co.jp/estation/stations/1638.html>

東京メトロで駅係員呼出しインターホン設置開始

東京メトロではホーム上に駅係員呼出しインターホンの設置を開始しました。

詳細は <http://www.tokyometro.jp/news/2006/2006-28.html>

7月1日から ANZEN GROUP（タクシー）が Edy 導入

都内では初めてとなる Edy を全車(834 台)に導入しました。

7月1日から JTB で東京パーク&ジョイを発売

JTB では東京都支部でのパーク&ライドをビジネス化し、東京パーク&ジョイを発売を開始しました。コンビニでチケットを購入すると、日比谷公園駐車場を割引で利用できるほか、東京メトロ全線に1日フリー乗車できます。

詳細は http://www.jtbcorp.jp/scripts_hd/image_view.asp?menu=news&id=00001&news_no=536

7月1日から北大阪急行にて IC 定期券サービス開始

北大阪急行電鉄株式会社では、7月1日から PiTaPaka カードに定期券機能を付加した IC 定期券サービスを開始しました。

詳細は <http://www.kita-kyu.co.jp/news/200606083.html>

7月3日から中部国際空港にてバスロケ開始

中部国際空港「バスロケーションシステム」の運用を開始した。詳細は <http://www.mlit.go.jp/chubu/kisya06/jidosya060629.pdf>

7月6日新隠岐空港開港

島根県に新隠岐空港が7月6日に開港しました。詳細は <http://www.town.okinoshima.shimane.jp/event/>

7月7日から泉北高速鉄道で筆談器導入

泉北高速鉄道各駅及び定期券発行所に筆談器が導入されました。

http://www.semboku.jp/news/dt_66.html

7月13日から神戸空港 - 関空に海上アクセス航路

海上アクセス株式会社による神戸空港 - 関西国際空港をつなぐ海上アクセス航路が開設されました。1日 20 往復、片道

1,500 円、所要時間は 29 分となっています。

詳細は <http://www.kobe-access.co.jp/>

7 月 14 日から愛知環状鉄道で運行案内情報表示装置設置

愛知環状鉄道では、中岡崎、三河豊田、新豊田、八草、瀬戸市の 5 駅に運行案内情報表示装置の使用を開始しました。各列車の走行位置を知らせるほか、3 分以上の遅れが生じた場合はメッセージを流します。

7 月 15 日に連合三多摩にて地域防犯活動開始

連合三多摩地域協議会では「こどもを守るネットワーク」が設立しました。タクシー会社、バス会社、宅配会社など 49 企業 (6353 台) が賛同し、ステッカー (天才バカボンのママとハジメちゃん) を張って子供たちの安全を見守ります。

7 月 15 日から京王電鉄でマップ配布開始

「京王沿線子育てファミリーお出かけマップ 2006」を作成し、京王線、井の頭線各駅にて配布を開始しました。

詳細は <http://www.keio.co.jp/news/nr060713v04/index.html>

7 月 20 日から近畿管内で高速バスロケーションシステム開始

近畿管内で高速バスロケーションシステムが開始しました。詳細は <http://www.kkt.mlit.go.jp/press/files/1153268848.pdf>

7 月 20 日から横浜市交通局でこども 110 番のバスが拡大

横浜市交通局では、子ども達の夏休みにあわせて「こども 110 番のバス」の運営範囲が拡大します。

詳細は <http://www.city.yokohama.jp/me/koutuu/info/news/2006/20060720.html>

7 月 21 日から京都市のタクシー会社で新サービス

京都市の京都相互タクシーでは「ちょっとお待ちしますサービス」を開始しました。利用者が希望すれば降車から自宅にはいるまで、乗務員が見守ってくれるサービスです。

7 月 22 日 JR 九州で観光列車がリニューアル

JR 九州豊肥線熊本 - 宮地間を走る「あそ 1962」がリニューアルされました。各車両の半分には無料で自転車を持ち込めるスペースが設けられています。

7 月 22 日より京浜急行新ホーム使用開始

京浜急行電鉄では、横浜駅に新たに下りホームの使用を開始する予定です。

詳細は http://www.keikyu.co.jp/corporate/press/mk_auto/060707.shtml

7 月 21 日、22 日から大阪市交通局に 2 駅バリアフリー設備新設

大阪市交通局御堂筋線本町駅 (7 月 22 日から) と、四つ橋線花園駅 (7 月 21 日から) でエレベーターがそれぞれ 1 基整備されました。詳細は http://www.kotsu.city.osaka.jp/news/kotsu_b/18/hitoyasa/ekisisetujujitu.html#180721

7 月 21 日から三岐鉄道でサイクルパス運行開始

三岐鉄道では 7 月 21 日から 8 月 31 日まで西藤原駅 ~ 大谷知馬駅間で自転車を無料で持ち込めるサイクルパスの運行が開始しました。なお、西藤原駅 ~ 三里駅間はいつでも利用できます。

詳細は http://www.sangirail.co.jp/contents/kaishya/sub2_2.html

7 月 24 日から福島県内で育児応援タクシー運行開始

福島県二本松市の昭和タクシーは、妊婦や自動の総合をサポートする子育て応援タクシーを開始しました。会員登録制で出産応援、子供応援、親子応援の 3 メニューを用意、料金は介助料などはなく、メーター運賃額と鳴っています。

7 月 25 日から川崎市営バスでベビーカー乗車が可能

川崎市交通局におけるバスに、ベビーカーを折りたたまず乗車できるようになります。

詳細は <http://www.city.kawasaki.jp/82/82eigy/home/babycar/index.htm>

7 月 28 日から伊豆急行で新駅舎営業開始

伊豆急行今井浜海岸駅の新機能トイレが新設された新駅舎が完成し、7 月 28 日から営業を開始しました。

詳細は <http://www.izukyu.co.jp/ir/newsletter/180727.pdf>

7 月 29 日から JR 東海 1 駅にバリアフリー設備新設

中央本線恵那駅にエレベーター 2 基が整備されました。なお、多機能トイレは昨年 12 月に工事を完了し供用開始しております。

詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006727-103450>

7 月 29 日にことのでんにて新駅開業

ことのでんでは、新駅「空港通り」駅が開業されました。詳細は http://www.kotoden.co.jp/publichtm/iruca/iruca_news018.htm

7 月 31 日から SuiPo が JR 東日本でデビュー

Suica の技術を駅構内ポスターに組み込んだ新しい交通広告媒体「Suipo (スイポ)」が開発され、8 月から新宿駅構内に登場することとなりました。詳細は http://www.jreast.co.jp/press/2006_1/20060709.pdf

7 月 31 日から阪急にて新型車両運行開始

新型特急車両が運行を開始しました。車いすスペースの設置、車内案内情報装置などが設置されます。

詳細は <http://holdings.hankyu.co.jp/ir/data/ER200607141N1.pdf>

8月1日からJR九州でサイクルトレインが試行開始

JR九州筑肥線伊万里駅～山本駅間で、サイクルトレインの試行が開始します。列車内に無料で自転車をそのまま持ち込むことができます。詳細は <http://www13.jrkyushu.co.jp/newsreleaseweb.nsf/GeneralFrameset?OpenFrameSet>

8月1日から首都圏でマタニティマークを配布

マタニティマークが首都圏16事業者において、マタニティマークの無償配布やマタニティマーク周知ポスターの掲示がはじまりました。詳細は <http://www.mhlw.go.jp/houdou/2006/07/h0726-1.html>

8月7日から大阪市営バスでベビーカー乗車が可能

大阪市交通局におけるノンステップバス(赤バス含む)に、ベビーカーを折りたたまず乗車できるようになります。

詳細は http://www.kotsu.city.osaka.jp/news/kotsu_b/18/babycar/babycar.html

8月22日から新北九州空港が24時間営業

今年3月に開港した新北九州空港が、8月22日から24時間運行となります。

9月15日から24日までJR四国で敬老きっぷ販売

JR四国では、「ありがとう敬老きっぷ」の販売を8月15日から開始します。利用開始日時点で60歳以上の方が利用できる切符です。詳細は http://www.jr-shikoku.co.jp/03_news/press/06-07-31/02.htm

10月1日からJR東日本ビュー・Suicaカードがオートチャージ開始

JR東日本では「ビュー・スイカカード」カード内の残額があらかじめ設定した金額以下になると自動改札機にタッチして入場する際に自動的にチャージされるオートチャージサービスを、10月1日から開始することになりました。

詳細は http://www.jreast.co.jp/press/2006_1/20060702.pdf

10月15日からJR西日本岡山駅橋上化へ

JR西日本の岡山駅では橋上駅舎と東西をつなぐ連絡通路が10月15日から使用開始されます。駅設備はホームとコンコースを結ぶエレベーター4基、エスカレーター8基、その他多目的トイレも設置されます。

11月25日からJR東海でICカードTOICA開始、モニター募集

JR東海では11月25日から名古屋エリアの在来線でICカードサービスを開始することとなりました。また、9月30日～10月29日までモニターも募集しています。詳細は <http://jr-central.co.jp/co.nsf/news/nws2006724-171310>

9月から東京メトロ有楽町線に新型車両導入

東京メトロ有楽町線に新型車両が9月より順次導入されます。ホームとの段差が縮小され、車内には情報表示装置が設置されます。詳細は <http://www.tokyometro.jp/news/2006/2006-21.html>

来年初めからタクシーでもSuica導入へ

東京都内のタクシー会社で来年初めを目処にSuicaが導入されることとなりました。

詳細は http://www.jreast.co.jp/press/2006_1/20060403.pdf

来年2月頃東京メトロと都営地下鉄の案内板統一

来年2月をめぐりに東京メトロと都営地下鉄が駅ナンバリングに続き、案内板が共通化されます。

来年3月からsuicaとPASMOの相互利用サービス開始

首都圏のJR・公民鉄をはじめ路線バスなどに1枚のIC乗車券で乗車できる「IC乗車券の相互利用サービス」が開始します。このICカードは子供用SFカードの発行や電子マネーの相互利用サービスなども開始します。

詳細は <http://www.tobu.co.jp/news/2006/5/060529.pdf>

来夏からJR西日本ICOCAの利用エリア拡大

JR西日本では、ICカード「ICOCA」の利用エリアが岡山、広島エリアに拡大することになりました。

詳細は <http://www.westjr.co.jp/news/newslst/article/060524b.html>

西日本鉄道 2008年春からICカード導入

西日本鉄道では、鉄道、バス、グループの商業施設で使えるICカードを2008年春に導入することになりました。

詳細は http://www.nishitetsu.co.jp/nnr/inf/release/release05_146.htm

2009年からJR北海道でICカード導入開始

JR北海道では、2009年からICカード導入を開始予定です。詳細は <http://www.jrhokkaido.co.jp/press/2006/060427.pdf>

各種催し物のお知らせ

ダイアログ・イン・ザ・ダーク <http://www.dialoginthedark.com/>

日時:8月1日～9月12日 / 場所:梅窓院祖師堂ホール

あなたにもできる補助犬へのあたたか支援 <http://www.hearingdog.or.jp/event-0806hojoken.html>

日時:8月6日 / 場所:長野県動物愛護センター・ハローマニアル
ユニバーサルひょうごフォーラム

日時:8月6日~9月10日 / 場所:兵庫県立総合リハビリテーションセンター
知的障がい児者の移動サービスの現状

日時:8月8日 / 場所:西東京市役所 東分庁舎地下第一 AB 会議室

国際都市計画シンポジウム 2006 <http://www.soc.nii.ac.jp/cpij/com/iac/sympo/sympo.html>

日時:8月18日~21日 / 場所:中華民国都市計画学会

第21回リハビリテーション工学カンファレンス <http://www.reha.kobegakuin.ac.jp/~kguscore/conf-21/>

日時:8月24日~26日 / 場所:神戸学院大学総合リハビリテーション学部

日本建築学会大会(関東) <http://news-sv.aij.or.jp/taikai/2006/>

日時:9月7日~9日 / 場所:神奈川大学横浜キャンパス

No!寝たきりデー2006

日時:9月9日 / 場所:総評会館大会議室

MEDTRADE 2006 <http://www.medtrade.com/medtrade/index.jsp>

日時:9月19日~21日 / 場所:Georgia World Congress Center

平成18年度土木学会全国大会 <http://www.jsce.or.jp/committee/zenkoku/h18/program/>

日時:9月20日~22日 / 場所:立命館大学びわこくさつキャンパス

第33回国際福祉機器展 H.C.R,2006 <http://www.hcr.or.jp/>

日時:9月27日~29日 / 場所:東京ビックサイト東展示ホール

HOSPIMedica ASIA 2006 - International Exhibition on Hospital, Pharmaceutical, Me

<http://www.hospimedica-asia.com/>

日時:10月4日~6日 / 場所:Suntec Singapore

REHACARE International 2006 (国際リハビリテーション・介護機器展) <http://www.rehacare.de>

日時:10月18日~21日 / 場所:デュッセルドルフ見本市会場

東洋大学人間環境デザイン学科開設記念連続シンポジウム <http://www.toyo.ac.jp/life-d/>

日時:10月21日 / 場所:東洋大学朝霞キャンパス

第3回「まちづくりから情報デザインまで」

第2回国際ユニバーサルデザイン会議2006 in 京都 <http://www.ud2006.net/>

日時:10月22日~26日 / 場所:国立京都国際会館(京都市) 他

シニアヘルス&ライフスタイルエキスポ

日時:11月2日~5日 / 場所:大連星海コンベンション&エキシビジョンセンター

問い合わせ先:メサゴ・メッセフランクフルト TEL03-3262-8456

第15回全国ボランティアフェスティバルぐんま <http://www.net-g.jp/~vf-gunma/>

日時:11月3日~4日 / 場所:群馬県総合スポーツセンター(ぐんまアリーナ)

P.P.C. 2006 第8回西日本国際福祉機器展 <http://www.nishiten.or.jp/fukushi/>

日時:11月9日~11日 / 場所:西日本総合展示場・新館

東洋大学人間環境デザイン学科開設記念連続シンポジウム <http://www.toyo.ac.jp/life-d/>

日時:11月21日 / 場所:東洋大学朝霞キャンパス

第4回「人間環境デザインの可能性(2)」

新潟国際ビジネスメッセ 2006 <http://messe.pavc.ne.jp/>

日時:11月16日~17日 / 場所:新潟市産業振興センター

第41回日本都市計画学会学術研究論文発表会 <http://www.soc.nii.ac.jp/cpij/com/ac/ac41.html>

日時:11月18日~19日 / 場所:琉球大学千原キャンパス

IPEC21-2006 6th INTERIOR PRO EX CO ひと・環境・デザイン <http://www.ipec21.jp/>

日時:11月22日~25日 / 場所:東京ビックサイト西展示棟

九州ホスピタルショウ 2006 http://www.noma.or.jp/show/hs_kyushu/2005/index.html

日時:11月24日~25日 / 場所:福岡国際会議場

北海道ホスピタルショウ 2006 http://www.noma.or.jp/show/hs_hokkaido/2005/index.html

日時:11月28日~29日 / 場所:札幌コンベンションセンター

関西ホスピタルショウ 2006 <http://www.noma.or.jp/bsosaka/>

日時:12月7日~8日 / 場所:インテックス大阪

日経住まいのリフォーム博 2006 (第2回) <http://sumai.nikkei.co.jp/reform/reformhaku/>

日時:12月14日から / 場所:東京ビッグサイト(東京国際展示場)

GERONT EXPO - HANDICAP EXPO (高齢者自立支援製品・サービス専門見本市) <http://www.pgpromotion.fr/>

日時:2007年3月 / 場所:Paris Expo-Porte de Versailles

SIFER 2007 (第5回 国際鉄道産業見本市) <http://www.sifer2007.com>

日時:2007年6月12日~14日 / 場所:Lille Grand Palais

コラム

「トランジットホスト」

先々月の6月の末、アメリカ・オレゴン州・ユージン市にバリアフリー教育訓練調査にお伺いした。調査先はLTD(=オレゴン公共交通事業体)で様々な高齢者・障害のある方へのサービスを行っている。その中でも私が最も注意を引かれたのは、障害者による障害者への案内である。具体的に言えば、車いすを使用している障害者(トランジットホスト=バス事業者が雇用)が、ユージンのバスターミナルに常駐し、様々な障害のある方からの依頼を受け、乗り換えの案内、乗車券の購入方法、バスの利用方法等を案内している。障害のある方から電話を受けた場合、到着時刻にバス停で迎え、行き先のバス乗り場までの案内、バス運転者へ降車場所やリフト使用の有無等を報告し、バス運転手と障害のある方、双方のコーディネートを行っている。また連絡が必要な学校や両親には電話連絡を取っているのである。

当事者が当事者の気持ちを分かるためにもバリアフリー化は当事者参加のプログラムを組むべきと考えていた矢先、これからのバリアフリー化の本質を捉えたものではないかと確信した。一般的に交通事業者に相談しづらいと思っている障害者は、相談相手が障害者の場合は非常に安心して相談できるということをその場で感じたのである。

是非、このトランジットホストが日本で実現できることを期待したい。また機会あるごとに紹介していきたいと思っている。

【Information】

記事募集中!! : ecomomail@ecomomail.jp

配信先変更・停止、ご意見・ご感想 : ecomomail@ecomomail.jp

交通バリアフリー推進ネットワークメールマガジンはバリアフリー推進ネットワークの著作物です。転送・転載する際は、必ず事前にご連絡ください。 : ecomomail@ecomomail.jp



バリアフリー推進ネットワーク事務局 (交通エコロジー・モビリティ財団)

E-mail : ecomomail@ecomomail.jp

URL : http://www.ecomomail.jp/itami_sengen/itami_index.html